

## 第2学年 社会科 シラバス

### 1 教科の目標

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追求したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成する。

### 2 評価の観点・規準・材料

| 評価の観点             | 評価項目（評価規準）                                                                                                                                                      | 評価材料・評価場面                        |
|-------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------|
| I 知識・技能           | 我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身につけている。                                                                                        | 定期考査、小テスト<br>レポート<br>長期休業中の課題    |
| II 思考・判断・表現       | 社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を身につけている。                                                           | 定期考査、小テスト<br>レポート<br>演習・発表       |
| III 主体的に学習に取り組む態度 | 社会的事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を身につけるとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土や歴史に対する愛情、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めている。 | 授業への取り組み<br>(発言・提出物・ノート)<br>時事問題 |

### 3 年間指導計画

| 学期  | 月   | 単元                                   |
|-----|-----|--------------------------------------|
| 一学期 | 4月  | ●歴史：第4章 近世の日本 1節 ヨーロッパ人との出会いと全国統一    |
|     | 5月  | ●歴史：2節 江戸幕府の成立と対外政策 3節 産業の発達と幕府政治の動き |
|     | 6月  | ●歴史：第5章 開国と近代日本の歩み 1節 欧米における近代化の発展   |
|     | 7月  | ●歴史：2節 欧米の進出と日本の開国                   |
| 二学期 | 9月  | ●歴史：3節 明治維新 4節 日清・日露と近代産業            |
|     | 10月 | ○地理：第3部 第1章 地域調査の手法                  |
|     | 11月 | ○地理：第3部 第2章 日本の地域的特色                 |
|     | 12月 | ○地理：第3部 第3章 日本の諸地域 九州地方、中国・四国地方      |
| 三学期 | 1月  | ○地理：第3部 第3章 日本の諸地域 近畿地方、中部地方         |
|     | 2月  | ○地理：第3部 第3章 日本の諸地域 関東地方、東北地方         |
|     | 3月  | ○地理：第3部 第3章 日本の諸地域 北海道地方             |

### 4 学習のポイント

#### 1. A. B. C の基準

- A ファイル : 授業中に配布されたプリントを全てとじてある。授業の板書を全て書いてあり、全体にわたってメモやまとめなどが書いている。
- 課題 : 各種資料を活用して適切に表現され、その背景や影響等を多面的・多角的に考察し、自分の言葉でわかりやすく表現できている。
- B ファイル : 授業中に配布されたプリントをすべてとじ、授業の板書をすべて書いている。
- 課題 : 課題について、表現し、考察している。
- C プリント : 取り組みが不十分な点がある。空欄があり、答えしか書いていない。
- 課題 : 取り組みが不十分な点がある。

## 2. 学習を進めていく上でのポイント

- ◎授業 : 毎時の授業を大切にし、集中して説明を聞きましょう。自分から楽しく積極的に発言や作業をしましょう。
- ◎ファイル : 板書は、きちんと写しましょう。先生の話した内容を書き留めるなど、自分のオリジナルノートを作りましょう。毎時に配布される授業プリンとは必ず、ファイルにとじましょう。
- ◎課題 : 様々な資料を使って、丁寧に課題に取り組みましょう。提出期限（日時）は、必ず厳守です。
- ◎定期考査 : 評価の観点に応じた問題を出題します。教科書・ノート・ワークシートなどから出題します。普段からワーク等で問題を解いておくとい良いでしょう。また、ニュースなどをチェックし、社会の出来事に関心を持ちましょう。